

区議会 論戦から

荒川区議会2月会議・予算特別委が開かれています

「一人の犠牲者も出さない」ために… 住宅耐震化、屋内安全対策100%を

屋内安全対策予算

2017年度	予算	感震ブレーカー・家具転倒防止合計	
		1118万円	
2016年度	予算	感震ブレーカー	家具転倒防止
		1167万円	105万円

2016年度実績（2月現在）

申請件数 家具転倒防止 50件 感震ブレーカー 151件
助成金額 332万円 50%執行
特例世帯(高齢、障害など) 80%、一般 20%

貴賃アパートは感震ブリッジ設置というならず
大地震へのハードソフト両面での備えは、区政のまさに
一丁目一番地ともいえる課題です。
とりわけ、毎議会ごとに
住宅耐震化、屋内安全対策
(家具転倒防止、感震ブレー
カー設置など)の100%実
施へ向けた議論を重ねてきま
した。結果区は、今年度全区
民を対象にした助成事業をは

屋内安全対策器具設置助成制度 各区分の(1)(2)のどちらか1回

区分			感震ブレーカー等		
			感震ブレーカー等設置工事		
(1)			補助率	上限	
	一般世帯	1 / 2		6万円	
(2)	特例世帯	5 / 6		10万円	
	感震ブレーカー等器具購入費 (工事不要タイプ)				
(2)			補助率	上限	
	一般世帯	1 / 2		5千円	
区分	特例世帯	10 / 10		1万円	
	家具転倒防止・ 落下防止器具				
(1)	家具類の転倒・落下防止器具 設置工事費				
			補助率	上限	
(2)	一般世帯	1 / 2		1万円	
	特例世帯	10 / 10		2万円	
(2)	家具類の転倒・落下防止器具 購入費(工事不要タイプ)				
			補助率	上限	
(2)	一般世帯	1 / 2		5千円	
	特例世帯	10 / 10		1万円	

特例世帯
65歳以上のみ世帯
心身障害者手帳所持者、要介護4以上いる世帯
世帯全員住民税非課税世帯

く出でます。その一つが、感震ブレーカー設置工事に関しては、民間の賃貸アパート、都営住宅などは、対象外になつてゐることです（器具購入は対象です）。とりわけ、都営住宅は、高齢者、障害者が数住んでいます。本来なら防災対策上大家である東京都が

「力」設置工事の対象外
度の改善は緊急課題です
じめました。その実施状況は、
今年度予算の半分にも達して
いません。まだまだ周知が十
分ではありません。しかも来
年度予算は、実績見合いで今
年度より少し減額：？

横山幸次

区政報告 二二二

646

2017年3月5日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax 3806-9246
x-ll arajcp@tcn-cat
v.ne.jp

横山幸次区議のホームページ・ブログ・ツイッターをご覧下さい。横山幸次で検索して下さい。



い館そばに移転（民設民管へ）してかなりの時間が過ぎました。方、その跡地には、区が土地を借りて私立の友の季ひまわり幼稚園がこの4月に開園の運びとなりました。建物は、たいへん明るく、斬新な（私にとっては）工夫が凝らされているように感じました（写真）。この春、子どもたちのはじける笑顔であふれることでしょう。同時に、周辺のみなさんは、工事中の騒音や振動でご迷惑をおかけしました。長年親しんだ町屋保

この春新しい私立幼稚園が町屋1丁目に開設…
かつての保育園は移転、周囲の樹木はどうなつた

い館そばに移転（民設民営へ）してかなりの時間が過ぎました。一方、その跡地には、区が土地を貸して私立の友の季ひまわり幼稚園がこの4月に開園の運びとなりました。建物は、たいへん明るく、斬新な（私にとっては）工夫が凝りました。でも檻櫻の木はどうなったのかな？ いずれにしても子育て支援施設は、保育園、幼稚園とも足りません。子どもたちの笑顔があふれる街にしていきたいのです。（横山幸子）

裏面 荒川区の図書館運営について...など

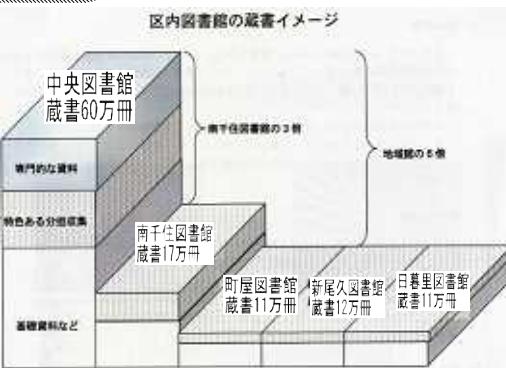
定例法律相談会
3月6日(月)
4月3日(月)
午後6時～8時
横山区議事務所

生活相談は、随時受付ています。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627



荒川区が「図書館の運営に関する基本的な考え方」を発表しました

ゆいの森（下）のメイン機能はやはり図書館だと思います...



「ゆいの森」が3月26日才一
プロします。複合施設・吉村昭
記念文学館などは宣伝してい
ますが、いちばん大事な役割は
何といっても「中央図書館」機
能にあると思います。しかし複
合施設「ゆいの森」という言
葉は出ても、肝心の図書館機能
について、特に地域図書館につ
いての考え方を示されてきませ

んでした。高齢者から子どもまで歩いて通える各地域図書館の役割は、極めて重要です。利用状況を見ても南千住図書館の汐入サービスステーションでも、地域図書館と同程度の年間約20万点近くの個人貸し出しです。そのため中央図書館とともに各地域図書館の一層の充実が求められます。今回の「基本的考え方」には、各館とも特色ある図書館として充実するとしています。ちなみに町屋図書館は、立地に合わせて、工業関係、自然環境関係、教育関係など蔵書の特徴を出すとしています。同時に首都大学東京の図書館との連携で医療、福祉、健康関係の蔵書など充実し、問題解決型の取組みを進めるべきです。

荒川区の図書館利用状況					
荒川図書館	2015年度個人登録者数	7,105人	2015年度入館者数	190,437人	中央図書館へ
	2015年度個人貸出者数	83,679人	2015年度総個人貸出点数	238,109点	
町屋図書館	2015年度個人登録者数	6,766人	2015年度入館者数	134,104人	築36年...?
	2015年度個人貸出者数	81,484人	2015年度総個人貸出点数	254,615点	
南千住図書館	2015年度個人登録者数	16,608人	2015年度入館者数	337,696人	築18年
	2015年度個人貸出者数	174,331人	2015年度総個人貸出点数	528,425点	
尾久図書館	2015年度個人登録者数	7,466人	2015年度入館者数	157,499人	建て替え
	2015年度個人貸出者数	83,384人	2015年度総個人貸出点数	263,442点	
日暮里図書館	2015年度個人登録者数	9,427人	2015年度入館者数	214,880人	大規模改修
	2015年度個人貸出者数	119,667人	2015年度総個人貸出点数	321,890点	

リニアアルの計画を
いま地域館は、変貌して
います。荒川図書館は建て
替えで中央図書館へ、尾久
図書館は建て替え、日暮里
は大規模改修などです。町
屋は、今年度トイレのバリ
アフリー化が実現。しかし
その後の計画はありません。
都営住宅や保育園との合築
でいろいろ困難もあります
が、書架の配置など含
め利用者の声を生かし
た全面リニアアルを
求めたいと思います。



住民税特別徴収通知書に従業員マイナンバー記載？

確定申告のマイナンバーは？

国民の理解がないままマイナンバー制度が動き出し、いろいろ混乱も発生。確定申告にマイナンバーが必須と思っている方もいますが、基本的には記載は任意とされ、税務署も「記載なし」で受け取っています。むしろ、マイナンバーを記入すると本人確認が大変なようです。

また、住民税の特別徴収の徹底が今回から始まり、各区が発送する住民税特別徴収通知書に従業員のマイナンバーを記載するかどうか、悩んでいる自治体が少なくないようです。個人情報が大量に漏れたり、国民の収入・財産が国に丸ごと管理されそうな不安もあります。記載しない方向の区も多く、荒川区も慎重に検討しています。

記載して郵送する際は、簡易書留か特定記録郵便にすることも検討され、受取人が不在だと何度も配達が発生したり、役所への返送も発生し、事務経費もばかにならず、個人情報保護もやはり心配です。

	マイナンバー
千代田区	検討中
中央区	検討中
港区	記載予定
新宿区	不明
文京区	検討中
台東区	検討中
墨田区	記載予定
江東区	検討中
品川区	記載予定
目黒区	検討中
大田区	記載予定
世田谷区	記載しない
渋谷区	検討中
中野区	記載しない
杉並区	その他
豊島区	検討中
北区	検討中
荒川区	検討中
板橋区	検討中
練馬区	記載予定
足立区	記載しない
葛飾区	記載しない
江戸川区	その他